

別表「企画書審査基準」

審査項目		審査の視点	配点	
企画内容の 評価	基本的要件	事業目的の 理解度	<ul style="list-style-type: none"> ・事業目的等を理解した上で、実施内容の項目とスケジュールなどが総合的、かつ具体的に計画化されているか 	10
	提案内容	効果性	<ul style="list-style-type: none"> ・訪日外国人観光客に訴求力のある着地型旅行商品の造成に繋げるか ・各 OTA での掲載及び販売開始できるよう確実に実現できるか 	10
		目標設定	<ul style="list-style-type: none"> ・県内事業者に正確かつ確実に訪日外国人観光客を対応するノウハウ等を伝えるような説明会設定になっているか ・造成する予定観光コンテンツ数及び OTA に掲載する観光コンテンツ数は合理的な設定になっているか 	10
		効果分析	<ul style="list-style-type: none"> ・観光コンテンツを供する事業者はよりスムーズに訪日外国人観光客を対応するノウハウ及び訪日リピータになるような効果が期待できるか ・造成した旅行商品について、効果的な分析方法が提案されているか 	10
		企画性	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に定める手法以外にも積極的な提案がされているか ・新規性、独自性が見られるような具体的な提案がされているか 	10

実施体制等の評価	業務実施体制	・本業務の遂行に必要な技術・知識を有するとともに、必要な人員の確保や連絡調整等の体制が十分か	10
	業務スケジュール	・業務遂行に当たり現実的なスケジュールが計画されているか	10
	業務実績	・同種の実績を有しているか	10
経済合理性の評価	見積内容	・見積額及び積算内訳・根拠は適当か	10
	費用対効果	・提出内容及び事業予算額は、費用対効果の観点から合理的であるか	10
合 計			100